

再意見提出フォーマット

再意見提出者	個人
--------	----

意見募集において寄せられた意見に対する意見

No.	意見提出者	寄せられた意見に対する意見内容
40 47	クアルコムジャパン株式会社様 ソフトバンクモバイルなど	<p>ー ワイヤレスブロードバンドに対する今後の市場需要が非常に大きいものであろうことは理解できますし、各周波数帯の既存の用途を見直して、市場需要に対応した周波数資源の再配分を行うべきであり、同時に国際的整合性を図るべきであるという基本的な考え方には賛成致します。</p> <p>しかし、各周波数帯における既存の用途の見直しは、単純にトラヒック量のみで判断されるべきものではなく、また短期的な市場動向にもとづいて判断されるべきものではなく、広く、安全、環境、業務における必要性、代替手法の有無をはじめ公共的役割を十分に考慮して行われるべきであると考えます。</p> <p>このため、周波数資源利用の再配分については、広く関係行政機関の専門家を含め、幅広い関係者の意向聴取をふまえ国家百年の計として、議論を尽くすべき内容だと考えます。</p> <p>ー 利用周波数帯の見直し案で指摘されているITS の700MHz 帯についてもRFID の900MHz 帯についても、別途審議され、長年にわたる実証実験や検討の結果として設定されたものです。これらのシステムについては、その機能の向上、活用の可能性を拡大する方向での改正提案は歓迎すべきものですが、すでに適用されている周波数の変更につきましては、十分かつ慎重な検討を行い、最低でも10 年以上の経過期間をおいて実施することを希望します。</p> <p>特にRFID については、サプライチェーンの正確性、効率性の向上を図るために、物流現場での実装環境への適合を図るべくすでに十年以上にわたって検討が続けられ、国のプロジェクトとしての3 年以上にわたる実証実験も行われ、その後、活用可能性を向上させるための改正も行われてきたところです。</p> <p>RFID を、今後、サプライチェーンの全体に展開していくための関係各位の活動は、単なる電波の話だけでなく、各周波数特性をふまえた機器の配置や施設レイアウト、作業管理手順の変更にまで影響する内容を含んでいます。また、一利用部面でのRFID の利用といえどもサプライチェーン全体を通じてグローバルに連鎖的・波及的な影響を与えるものであり、利用台数は少なくとも対象となる取扱物品アイテム数量や関連消費者数は膨大な数になります。</p>

		<p>サプライチェーンに関わるメーカー・流通・小売・サービス業、物流事業者等のユーザの大半は、技術開発や周波数の技術的内容を含め、今回意見募集についても知る機会のほとんどない状況の下で業務に専念しています。サプライチェーン全体に関わる食の安全性の確保、医療過誤の防止、セキュリティの確保をはじめ、高い志をもって、業務の正確性、効率性、円滑性の改善を進めている多くのユーザの立場、声なき声を十分配慮していただきたいと思います。</p>
--	--	--

以上